



レバンテタイムズ サマリー SUMMARY

ツールド熊野2024

山口が2日目で新人賞

ステージレースの国際大会「第24回ツールド熊野」が5月10日から12日に開催され、レバンテフジ静岡の山口瑛志が2日目の第二ステージで新人賞を獲得した。和歌山県、三重県の紀伊半島南部、世界遺産の熊野古道が舞台となった。



新人賞のホワイトジャージを着て笑顔を見せる山口

今大会は国際自転車競技連合（UCI）公認のステージレースで、国内外から17チームが参加。3日間の各ステージを戦い、総合タイムでも順位を競う。山口は11日の第二ステージ・熊野山岳コースで、長い登り坂を得意のクライミングで有利に進み、トップ集団に続いて22位でゴール。23歳以下では2位になり、第一・第二ステージの合計タイム1位で新人賞を獲得した。山口は「1日目が終わってチャンスがあると思う狙っていた

たので嬉しい。ジャージを着るのは初めて」と笑顔を見せた。床井、ダニエルがステージ10位以内にダニエル・グルドは10日の第一ステージ・古座川清流周回コースで、終盤のスプリント勝負で前に出て5位でゴール。また、床井亮太は12日の第



パンチ力のある走りを見せた床井

ツアー・オブ・ジャパン 3年ぶり出場

5月19日から26日、国内最長のステージレース、「ツアー・オブ・ジャパン」が開催され、レバンテフジ静岡は3年ぶり2回目の出場を果たした。大阪・堺ス



スタート前に気合十分の選手たち



攻めの走りで8日間を戦った

テージを皮切りに8日間わたって行われた国際レースで、国内外から16チームが参加。昨季のUCIポイント獲得数上位のチームが出場できる。24日の6戦目は小山町で富士山ステージが開催。東京五

輪のタイムトライアル周回コースを4周した後、ふじあざみラインを登り富士山五合目でゴールする過酷なコース。序盤の周回コースで床井がアタックしてサポートにまわり、登りが得意な山口を先頭集団に送り込む。山口は先頭でメイン集団と一分半のタイム差をつけたが、4周目で体力を消耗しペースを落とし、ダニエルの30位が最高位となった。

三ステージ・太地半島周回コースで、登りと下りの起伏に富んだ道をパンチ力のある走りで攻め6位に。山口は落車のトラブルに見舞われ、惜しくも総合での新人賞は逃した。二戸康寛監督は、「山口のジャージを守るためチームで連携できると尚良かったが、海外の選手と渡り合いトップ10に入れたことは自信につながったと思う」と選手たちを称えた。

☆ RANKING ☆

第24回ツールド熊野2024 個人総合順位

1位	岡 篤志 (JCLチーム右京)	8:11:09
22位	山口 瑛志	+0:05:54
42位	床井 亮太	+0:16:14
45位	ダニエル グルド	+0:17:07

☆ RANKING ☆

ツアー・オブ・ジャパン2024 個人総合順位

1位	カルポーニ・ジョバンニ (JCLチーム右京)	18:55:45
36位	床井 亮太	+0:23:01
44位	山口 瑛志	+0:32:08
50位	ダニエル グルド	+0:42:55
59位	高梨 万里王	+0:50:06

二戸監督は「UCIポイントは獲得できなかったが、前回に比べると戦略を考えて戦うことができた。次のポイント獲得に「つなげたい」と前を向いた。

Race Result

レース結果

第47回チャレンジサイクルロードレース

4/14 開催地:日本サイクルスポーツセンター(静岡県)

- 1位 吉岡 直哉(さいたま佐渡サンブレブ) 2:09:47
- 4位 グルド ダニエル+00:01 24位 山口 瑛志 +00:40
- 8位 高梨 万里王 +00:10 31位 床井 亮太 +04:00



春恒例の国内レース。床井と山口がメイン集団を牽引して先頭集団との差を縮め、そのアシストを受けたダニエルと高梨が終盤でスプリント勝負に挑み、ダニエルが4位に。表彰台は逃したがチームで連携し結果を残せた。

第58回JBCF東日本ロードクラシックDAY1

(Jプロツアー第5戦)

4/20 開催地:群馬サイクルスポーツセンター

- 1位 金子 宗平(群馬グリーンレーシングチーム) 3:37:54
- 10位 高梨 万里王 +00:35 55位 夏目 天斗 +08:18
- 13位 床井 亮太 +00:36 56位 山口 瑛志 +09:08
- 24位 グルド ダニエル +00:37



アタック合戦で山口が飛び出し先頭集団に乗ったが、21周目でメイン集団が先頭に追いつく。終盤に向けてスプリントする中で、後方で待機していた床井、高梨、ダニエルが速度を上げ高梨がトップ10に入った。

第58回JBCF西日本ロードクラシックDAY2

(Jプロツアー第8戦)

4/28 開催地:兵庫県立播磨中央公園

- 1位 松田 祥位(チームプリチストンサイクリング) 3:32:11
- 9位 床井 亮太 +02:01 33位 高梨 万里王 +04:18
- 22位 グルド ダニエル +02:22 37位 山口 瑛志 +04:43



序盤で先頭集団に乗り切れなかった山口がアシストにまわり、高梨を3周目で先頭集団に飛び乗らせた。高梨は16周目まで先頭に残り続け、メイン集団で足を温存していた床井が終盤で勝負をかけて9位でゴール。

Team Schedule

今後のレース予定

6/21(金)~23(日)全日本自転車競技選手権大会

開催地:日本サイクルスポーツセンター(静岡県)

U23個人タイムトライアル 日時:21日(金) 午前9時~

出場選手:山口 瑛志

U23ロードレース 日時:22日(土) 午前8時~

出場選手:山口 瑛志、夏目 天斗

エリートロードレース 日時:23日(日) 午前11時~

出場選手:床井 亮太、高梨 万里王、サルマ寛太



ロードバイクで登場したサルマに生徒たちは大喜び

北郷中では全校生徒を対象に広報の小林和真が講座を開講。富士スピードウェイなど東京五輪の会場になった場所に触れながら、サイクルロードレースについて解説した。ロードバイクの乗車体験も行い、サルマ寛太が乗り方のコツを教えたり、生徒の質問に

答え交流を深めた。生徒らはロードバイクを間近に触れ、「ギアがいっぱいカッコイイ」「通学用にほしい」と話し、競技用の自転車に興味津々で盛り上がりかけていた。サルマは、「楽しんでくれてよかった。今回の体験が将来自転車競技を始めるきっかけになったら嬉しい」と話した。

ツアー・オブ・ジャパンの開催を前にした5月9日、小山町の町立北郷小学校と北郷中学校で、レバンテフジ静岡の選

手が特別授業を行った。主催は小山町。6戦目の富士山ステージで町内がコースになっていることから、子どもたちにも自転車競技の魅力を知ってほしいと企画した。



初めての乗車体験にワクワク!

地域の皆さんとの交流やスポンサー様との活動について紹介します。



チイキ×レバンテ

自転車事故ゼロ目指し交通安全教室

新年度が始まり、4月・5月にレバンテフジ静岡と交通安全協会富士地区支部は富士市内の小中学校12校で交通安全教室を行った。4月30日の原田小には高梨万里王とエヴァー・サウルが参加。ヘルメットの重要性について話したり、一時停止や右左折の仕方を実演し安全運転を呼びかけた。児童らは選手の登場に歓声を上げ、たくさんの質問が挙がっていた。



清水でサイクリングツアー選手がアドバイス

清水マリナーパークで5月26日、「サイクルドリーム@日の出」が開催され、鈴木史竜がサイクリングガイドをした。5人が参加し、朝8時半に会場を出発。日本平や久能山など観光地を巡りながら、長距離を楽に走るコツや坂の登り方をアドバイスした。参加者は「日本平を登れて嬉しかった。鈴木選手おすすめの苺スイーツも美味しかった」と声を弾ませた。



『私たちはレバンテフジ静岡を応援しています』 ※他スポンサー様30社以上



・レバンテフジ静岡は、法人、個人を問わず、チームの成長と活動を応援いただけるスポンサー様を広く募集しております。
・キッズ自転車教室やサイクルロードレースに関するトークショーなどのイベント、セミナー、公演、メディア出演などのご依頼を常時受け付けております。

2024年度サポーター募集

チーム発足から5年目の今季。レバンテフジ静岡を応援してくださるサポーターを募集中です!

【会費】ライト会員 年間2,500円~

【特典】チーム公式グッズ贈呈・サポーター限定イベントへの参加 など

※会員種別によって特典が異なります。

お申込みは公式HPから▶

